

経営状況の概要（令和7年度）

1 団体の概要

団体名	郡山地方土地開発公社			設立年月日	昭和48年5月2日
所在地	郡山市朝日一丁目23番7号			設立根拠	公有地の拡大の推進に関する法律
電話番号	024-924-2545	FAX番号	024-924-0956	所管部課	総務部総務法務課
主な事業内容	1 地方公共団体等の依頼に基づく公共用地等の先行取得及び地方公共団体が再取得するまでの当該用地の管理 2 住宅用地、工業用地、流通業務団地等の造成事業				
webアドレス	https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/1/1865.html				

2 財務状況・財務分析（単位：千円）

資本金（基本金）等	19,600	千円	市出資（出捐）金	10,000	千円	出資比率	51	%
	項目	令和5年度	令和6年度	令和7年度	前年度比	増減理由		
貸借対照表	総資産	89,866	87,438	85,084	▲ 2,354	一般管理費の使用による減		
	流動資産	10,266	67,838	5,484	▲ 62,354	長期性預金に移行したことによる減		
	固定資産	79,600	19,600	79,600	60,000	長期性預金に移行したことによる増		
	負債	3	3	3	0			
	流動負債	3	3	3	0			
	固定負債	0	0	0	0			
	資本	89,863	87,435	85,081	▲ 2,354	一般管理費の使用による減		
損益計算書	累積欠損額	0	0	0	0			
	a 経常収益	0	0	0	0			
	b 経常費用	2,438	2,445	2,391	▲ 54	一般管理費の減		
	c 経常収支差益 (a-b)	▲ 2,438	▲ 2,445	▲ 2,391	54	一般管理費の減による差額		
	d 経常外収益	16	16	37	21	預金利子の増による差額		
	e 経常外費用	0	0	0	0			
	f 経常外収支差益 (d-e)	16	16	37	21	預金利子の増による差額		
	g 特別収益	0	0	0	0			
	h 特別損失	0	0	0	0			
	i 特別収支差益 (g-h)	0	0	0	0			
	j 税引前当期純利益 (c+f+i)	▲ 2,422	▲ 2,429	▲ 2,354	75	一般管理費の減、預金利子の増による差額		
	k 法人税等	0	0	0	0			
	l 当期純利益 (j-k)	▲ 2,422	▲ 2,429	▲ 2,354	75	一般管理費の減、預金利子の増による差額		
	m ※ 総収入 (a+d+g)	16	16	37	21	預金利子の増による差額		

3 役職員の状況（令和7年度） ※ 職員＝正規職員のみ記載

役員数	12 人	（うち市派遣）	1 人	（うち市退職者）	0 人
職員数	8 人	（うち市派遣）	4 人	（うち市退職者）	0 人
常勤役員平均報酬	0 千円	非常勤役員平均報酬	0 千円	職員平均年収	0 千円
役員平均年齢	64 歳	職員平均年齢	47 歳	人件費（R7）	0 千円
市退職者の役員就任割合	0 %		※参考	人件費（R6）	0 千円

4 団体への市関与の状況

（1）市の支出

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	前年度比	増減理由
補助金（助成）	0	0	0	0	
①運営費補助			0	0	
②事業費補助			0	0	
③その他補助			0	0	
利子補給金			0	0	
その他			0	0	
損失補償契約に伴う金利軽減額			0	0	
出資金、低利貸付等に伴う機会費用			0	0	
合計	0	0	0	0	
委託料（指定管理料を除く）			0	0	
うち随意契約			0	0	
指定管理料			0	0	

市からの委託業務の詳細（指定管理業務を除く）

市からの委託業務はなし。

（2）その他

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	前年度比	増減理由
損失補償契約に係る債務残高	0	0	0	0	
（将来負担額）	0	0	0	0	
（将来負担率）	0	0	0	0	
貸付金残高	0	0	0	0	
出資金	10,000	10,000	10,000	0	
出捐金	0	0	0	0	
合計	10,000	10,000	10,000	0	

5 監査等の結果

監査等種類	監事 内部監査		
実施時期	令和7年4月23日		
指摘・意見	特になし		
対応状況			

6 経営に関する指標 単位：％

法人の自立性	令和6年度	令和7年度	令和10年度	令和13年度	令和18年度	計算式
市からの収入割合	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	市からの委託料・補助金・指定管理料/総収入
市との随意契約比率	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	随意契約金額/委託料
外部委託率	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	外部委託額等/随意契約金額
組織運営の効率性	令和6年度	令和7年度	令和10年度	令和13年度	令和18年度	計算式
販売・管理費比率	15281.3	6462.2	6462.2	6462.2	6462.2	販売・管理費/総収入
財務の健全性	令和6年度	令和7年度	令和10年度	令和13年度	令和18年度	計算式
経常比率	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	経常収益/経常費用
自己資本比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	資本/総資産
流動比率	2261266.7	182800.0	182800.0	182800.0	182800.0	流動資産/流動負債
固定比率	22.4	93.6	93.6	93.6	93.6	固定資産/資本
人件費率	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	人件費/経常費用
利益率	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	経常収支差益/経常収益
売上高当期純利益率	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	当期純利益/経常収益
借入金依存度	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	借入金+社債/総資産
余剰金（欠損金）	67,835	65,481	65,481	65,481	65,481	資本-基本金・資本金
指定管理依存度	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	指定管理料/総収入

7 経営分析、評価及び将来展望について（2～6の分析）

	現在（分析・自己評価）	将来展望・中長期的ビジョン
法人の自立性	市からの収入割合、市との随意契約比率、外部委託率はいずれも0であり、法人の自立性は良好である。	今後も、同様の自立性を保てるよう、運営していく。
組織運営の効率性	収入が定期預金の運用益のみであることから、一般管理費の削減及び定期預金の更なる効果的な運用を図っている。 なお、定期預金の預け替えを行っているため、令和6年度の指標に比べて流動比率と固定比率が大きく変動している。	今後、地方公共団体等の依頼に基づく公共用地等の先行取得という本公社の役割について整理し、より効率性の高い組織運営のあり方について模索していく。
財務の健全性	当公社は、収益が非常に少ないことから、経常比率、利益率等については課題が見られる。	今後も健全な運営を継続していくため、新規事業については、構成市町村にとって重要かつ緊急性があり、再取得の財源が確保されているものに限定していく方針である。更に、構成市町村と連携しながら、今後の公社のあり方についても検討していく。なお、今後の検討結果、事業の状況によって数字が変動する可能性がある。

8 その他取組状況及び特記事項【団体回答欄】

金銭を伴う事務について、必ず参事以上まで決裁を受け、処理後の通帳残高について複数人で照合するようにしている。
--

9 市の評価【事業評価】（指定管理業務を除く）

郡山市から事業を委託していないため評価省略。

10 市の評価【財務・経営状況評価（団体の経営分析を踏まえたもの）】

収益が非常に少ないことから、経常比率、利益率等については課題が見られる。 今後も健全な運営を継続していくため、新規事業については、構成市町村にとって重要かつ緊急性があり、再取得の財源が確保されているものに限定していく方針である。更に、構成市町村と連携しながら、今後の公社のあり方についても検討していく。なお、今後の検討結果、事業の状況によって数字が変動する可能性がある。
--